

提案1 ハート宣言 《会長 後藤 康田 事務局員 手塚 弦》

いじめのない学校にするために、ハート宣言活動を提案します。昨年度、私たちは、山寺中のいじめアンケートでいじめがありませんでした。引き続きいじめのない山寺中にしていきたいと思います。今年度も、いつもみんなが温かく関わり合い、しあわせになる学校にしていくために「ハート宣言」の取り組みを提案します。

「ハート宣言」の内容は、カードに自分が思う、思いやりの宣言を書き、廊下に掲示します。1学期末、前期末に評価をして自分の行動を振り返ります。振り返りでは、良かったことや足りなかったことを出し合います。このことにより、さらにみんなが思いやりを持って学校生活を送れるようにしていきます。

提案2 あいさつ週間 《副会長 遠藤優太郎 事務局員 後藤 柊人》

あいさつの向上を目指し、あいさつ週間を提案します。一人一人が、相手に明るいあいさつを届けられるように、また、積極的にあいさつすることを意識できるようにみんなが頑張っていきます。

あいさつをする際のキーワードは、

- ・あかるく
- ・いつも
- ・さきに
- ・つたわるように 　　です。

あいさつ週間の内容は1週間執行部が立ちあいさつをするので、みんながあいさつを返し山寺中学校全体のあいさつを増やしましょう！

### 提案3 学習交流企画 《事務局員 後藤 柊人 会長 後藤 康田》

小学生と中学生の絆をより深めるために学習交流企画を提案します。小中学生が共に学び合える活動（新企画）をつくっていきます。

この提案のねらいは、次の4つです。

- ・小中学生が日常的に関わり合いながら、絆を深めていくこと。
- ・自分たちで企画・運営する中で、責任感や協力する力を育てること。
- ・学年の違いを活かしながら、学び合い、支え合える関係をつくること。
- ・小中併設校という特徴を活かし、この学校ならではの温かい繋がりを生み出すこと。

#### ①新企画 小中学生が共に学び合える企画について

この企画では、学年の違いを活かして、お互いの考えや力を出し合い、認め合えるような学び合いを行います。具体的には、ラーニングタイム×中間休みを利用し、小中一緒に教え合い学習や読書（読み聞かせ）、英会話、運動など行います。

中学生は、小学生に何を教えてあげたいか、小学生は中学生に何を教えてもらいたいかなど、事前にアンケートをとって内容を決めていきます。

#### ②事後アンケート（振り返り）

企画の実施後には、自分たちの力で企画・運営できたかを振り返る時間を設けます。また、小中学生がお互いに感謝の気持ちを伝え合い、絆を深められるようにします。

小中併設校ならではの繋がりを大切にしながら、皆で楽しく学び合える活動を広げていきます。

### 提案4 皆勤賞 《事務局員 手塚 弦 副会長 遠藤 優太郎》

学校に来たくなる理由が増えるように皆勤賞を提案します。毎日学校に行っ  
て今学期休まずに行けたと喜ぶ様子をクラスで目にします。そのような学校での  
うれしいや楽しいを少しでも増やしたいので皆勤賞を提案します。

皆勤賞の内容は、学期ごとに休まずに学校に来ることができたか調査します。  
来ることができたという生徒に対して事務局が用意した賞状などをプレゼント  
します。皆勤賞を通してうれしいや楽しいが増えて、学校に来たくなる環境づく  
りをしていきます。